事業名	【継続】 長崎県消防ポンプ操法大会出場経費				
当初予算額	財源内訳 (単位：千円)				
	国費	県費	地方債	その他	一般財源
8,348					8,348
事業期間	令和４年度 (単年度事業)			総事業費	

【事業目的】

長崎県消防ポンプ操法大会は、消防団員の消防技術の向上と、士気の高揚を図り、もって消防活動の進歩、充実等消防団の活性化に資することを目的に開催されます。

【事業概要】

≪　事業主体　≫　島原市(島原市消防団)

≪事業実施期間≫　大会期日：令和４年８月７日

訓練期間：令和４年５月中旬から大会までの期間(予定)

≪　事業内容　≫　大会名称：第３７回長崎県消防ポンプ操法大会

出場地区：杉谷地区

出場区分：ポンプ車操法の部

※前回大会の様子

科目	9款	1項	2目	目名称	非常備消防費	市民安全課

事業計画	前年度まで	今年度	来年度以降
	〈Ｈ３０年度〉 湯江地区出場 〈Ｒ２・Ｒ３年度〉 コロナウイルス感染拡大により大会中止	上記のとおり 杉谷地区出場予定	隔年で実施 (Ｒ６年度出場予定)

事業名	【新規】 消防団第１４分団詰所・格納庫新築工事				
当初予算額	財源内訳				（単位：千円）
	国費	県費	地方債	その他	一般財源
17,050			4,900	12,100	50
事業期間	令和４年度 （単年度事業）			総事業費	

【事業目的】

国道５７号線拡幅工事(大下歩道整備事業)に伴い、消防団第１４分団の詰所・格納庫の移転を行います。

【工事概要】

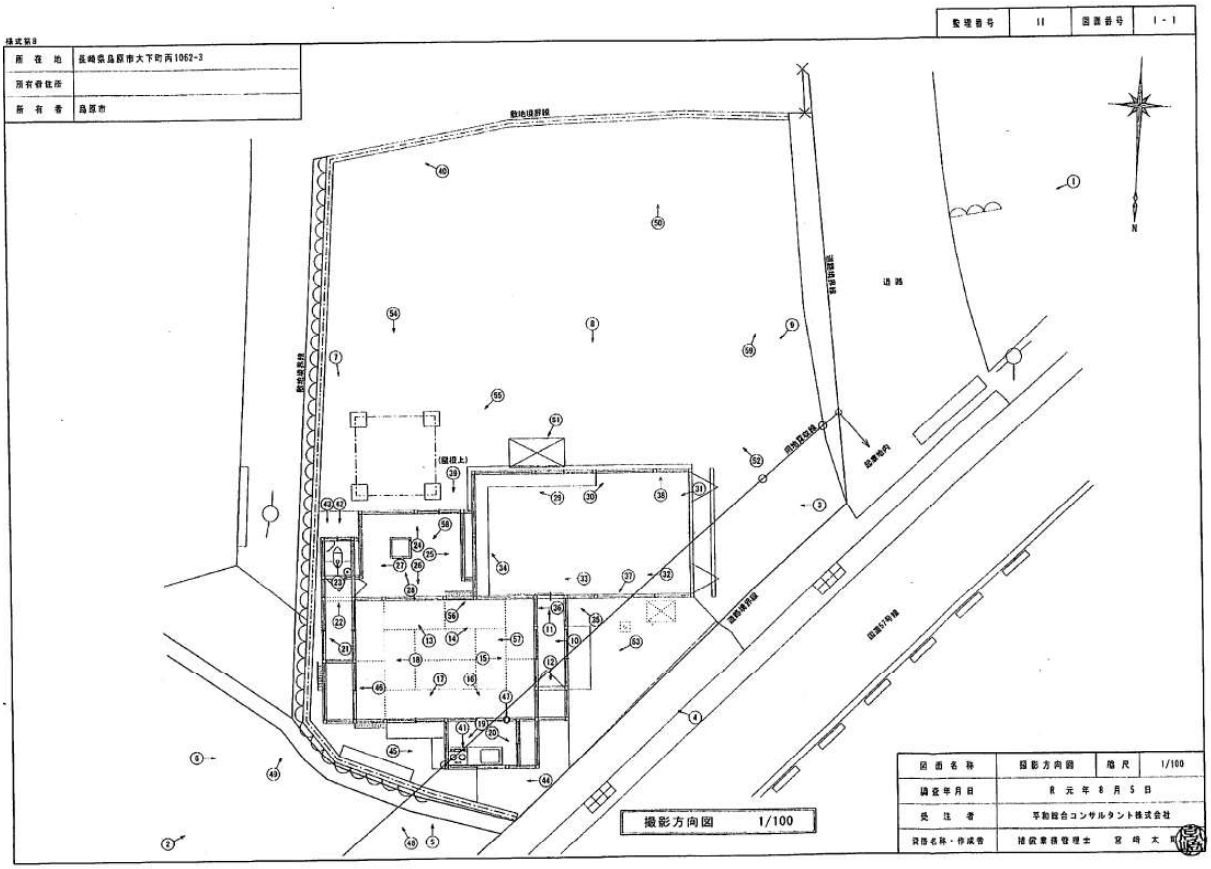
既存敷地内へ詰所・格納庫を新築します。

■消防団第１４分団詰所・格納庫新築工事

木造平屋建一式、電気・機械設備工事一式、屋外付帯工事(ホース干し設置、舗装等)

■消防団第１４分団詰所・格納庫設備設計業務委託

○上記移転に伴う移転補償費　12,100千円



科目	9款	1項	3目	目名称	消防施設費	市民安全課

事業計画	前年度まで	今年度	来年度以降
	Ｒ３年度事業実施予定としていたが、国の予算の関係で次年度へ延期	上記のとおり	―

事業名	【継続】 消防自動車更新事業				
当初予算額	財源内訳 (単位：千円)				
	国費	県費	地方債	その他	一般財源
9,700			9,700		
事業期間	平成３０年度～			総事業費	

【事業目的】

火災や災害時において確実に消防団活動が行えるよう、消防団各分団に配備している消防自動車のうち、年式の古い車両を年次計画で更新します。

【現状・課題】

消防団２４個分団の車両のうち、４台が２０年以上、１２台が１０年以上経過しています。

令和３年度の消防審議会において、運転免許制度や高額な購入費用の問題から現在、保有しているポンプ自動車１８台を各地区１台ずつ配備し８台に、残りの車両については小型動力ポンプ付き可搬積載車を配備するよう答申をいただいたところです。

今後、年次計画により消防自動車の適正配備を行います。

【更新車両】

第１０分団配備のポンプ自動車更新:平成９年式(２４年経過)

【導入予定車両】

小型動力ポンプ付き可搬積載車（約３ｔ）

【参考写真】

科目	9款	1項	3目	目名称	消防施設費	市民安全課

事業計画	前年度まで	今年度	来年度以降
	Ｈ３０年度　１４分団 Ｒ元年度　５分団 Ｒ２年度　３分団	Ｒ４年度　１０分団	Ｒ５年度　１５分団 Ｒ６年度　１６分団 Ｒ７年度　１９分団

事業名	【継続】 自主防災会組織強化事業				
当初予算額	財源内訳				（単位：千円）
	国費	県費	地方債	その他	一般財源
2,851				2,301	550
事業期間	令和元年度～			総事業費	

【事業目的】

大型化・激甚化する自然災害に対応するため、自主防災組織（自助・共助）の充実・強化が求められていることから、市内各地区の自主防災組織の再編・強化を推進し、「助けられる人から助ける人へ」を目標に地域の防災リーダーの育成と地域共助による自助の推進を図ることを目的として実施します。

【事業概要】

・地域防災リーダー育成研修会等の開催
・女性・こどもを対象とした防災講話の開催
・先進地視察研修の実施
・自主防災組織の訓練活動に対する助成
・地域防災マップ作成

【積算根拠】

・自主防災会研修費等	801千円
・地域防災マップ作成費	550千円
・自主防災組織活動補助金	1,500千円

【イメージ図】

自主防災リーダー等研修会

地域防災マップ作成支援

自主防災組織活動訓練

先進地視察研修

科目	9款	1項	4目	目名称	災害対策費	市民安全課

事業計画	前年度まで	今年度	来年度以降
	安中地区及び白山地区自主防災会の組織の再編を図り、研修会、先進地視察、避難訓練、要配慮者見守り等を実施。	霊丘地区及び杉谷地区自主防災会の再編強化を図るとともに、他の地区においても自主防災会の再編、充実強化を図る。	全地区で自主防災会組織の再編、充実強化が図られるまで継続して実施。

当初予算書
265P

事業名	【新規】 国民保護共同訓練				
当初予算額	財源内訳				（単位：千円）
	国費	県費	地方債	その他	一般財源
200					200
事業期間	令和４年度	（単年度事業）		総事業費	

【事業目的】

国民保護法に基づき、関係機関の機能を確認及び相互の連携強化を行うとともに、国民の保護のための措置に対する国民の理解の促進を目的として、国、地方公共団体及び地域住民が一体となった共同の実動訓練及び図上訓練を実施します。

【事業概要】

○実動訓練

国・地方公共団体の対策本部の運営及び相互の連絡調整、住民の避難誘導、医療の提供等の救護措置など、国民の保護のための一連の措置について、現地において訓練を実施します。

○図上訓練

国・地方公共団体の対策本部の運営及び相互の連絡調整、警報の通知、避難の指示など、国民の保護のための措置に係る状況判断及び情報伝達要領について、図上において訓練を実施します。

【事業実施主体】

消防庁・長崎県・島原市による共同開催

【訓練イメージ】

合同対策協議会運営訓練

初動対応訓練（救出救助）

応急救護訓練

被災者搬送訓練

科目	9款	1項	4目	目名称	災害対策費	市民安全課

事業計画	前年度まで	今年度	来年度以降
	—	上記事業概要と同じ	—

当初予算書
265P

事業名	【新規】 防災行政無線施設長寿命化等計画策定業務委託

当初予算額	財源内訳				（単位：千円）
	国費	県費	地方債	その他	一般財源
1,199					1,199

事業期間	令和４年度　（単年度事業）	総事業費	

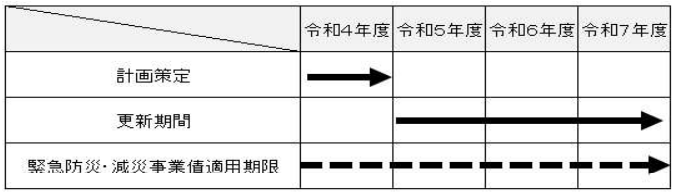
【事業目的】

現在の防災行政無線施設は運用開始後、７年が経過し、コンピューター系装置及び屋外拡声子局のバッテリー等については更新時期を迎えています。また、他の通信設備についても令和７年度に更新時期を迎えることから、防災行政無線の機能高度化と合わせて、安定した情報伝達の維持を図るため、施設の長寿命化計画を策定します。

【事業概要】

防災行政無線施設の長寿命化等の更新計画を策定します。

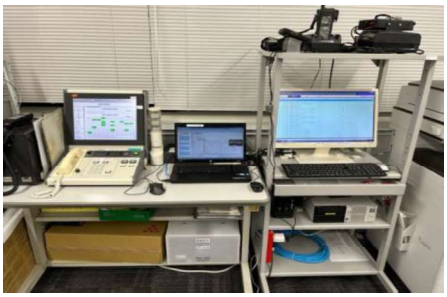
【実施計画(案)】



※緊急防災・減災事業債の適用期限：令和7年度まで

【更新機器類】

屋外拡声設備



放送設備類

科目	9款	1項	4目	目名称	災害対策費	市民安全課

事業計画	前年度まで	今年度	来年度以降
	―	上記事業概要と同じ	施設の長寿命化及び 機能高度化の実施

当初予算書
265P

事業名	【新規】 移動系無線施設電弱解消業務委託				
当初予算額	財源内訳				（単位：千円）
	国費	県費	地方債	その他	一般財源
3,404					3,404
事業期間	令和４年度 （単年度事業）			総事業費	

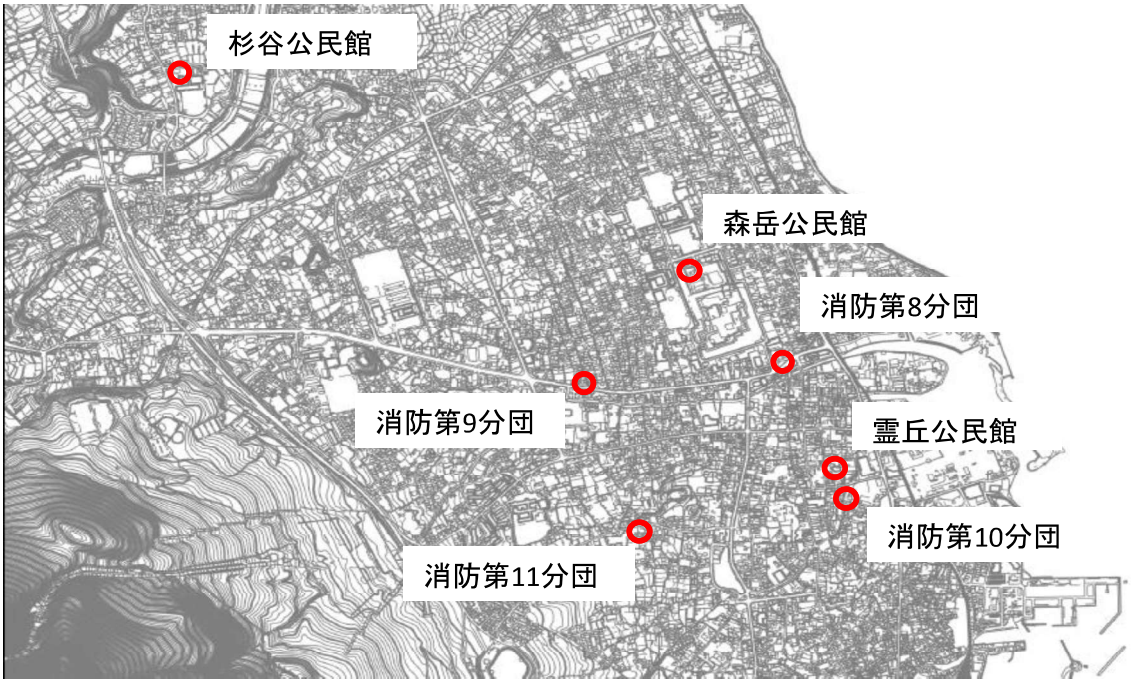
【事業目的】

防災行政無線の移動系無線基地局は、仁田公園基地局と立野基地局の２箇所にあり、市内一円を網羅しています。しかし、仁田公園基地局と立野基地局の通信エリアの境界にある消防団第８分団、９分団、１０分団、１１分団の格納庫・詰所や、杉谷公民館、森岳公民館、霊丘公民館の避難所において、無線交信時に支障をきたしていることから、移動系無線施設の不感地帯の解消を図ります。

【事業概要】

仁田公園基地局を改修し、現在の送信出力を１０Ｗから２０Ｗへ出力変更及びアンテナの変更により不感地帯の解消を図ります。

【不感地帯位置図】



科目	9款	1項	4目	目名称	災害対策費	市民安全課

事業計画	前年度まで	今年度	来年度以降
	―	上記事業概要と同じ	―